

みんぱく

事前
申込制

みんぱく

ワークショップ

4月23日(土)

5月3日(火)祝 4日(水)祝

企画展「焼畑——佐々木高明の見た五木村、そして世界へ」関連ワークショップ

日本・モンゴル外交関係樹立 50 周年記念特別展
「邂逅する写真たち——モンゴルの 100 年前と今」関連ワークショップ

森のくらし

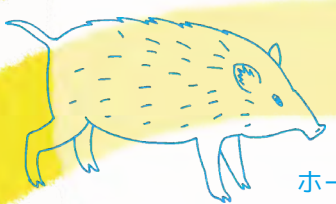
焼畑から見る SDGs



モンゴルのぼうし をつくってみよう

ワークシートをつかって、森にくらす人びとについてしらべたり、スケッチしたりします。
どんな発見があるかな？

モンゴルの人びとにとって「ぼうし」はとても大切なものです。100 年前のモンゴルの人が身につけていたぼうしを展示場で観察したら、毛糸や画用紙でかざったオリジナルのモンゴルぼうしをつくりましょう。



ホームページはこちら▶▶▶



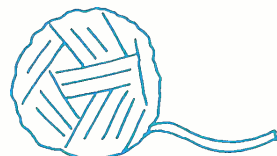
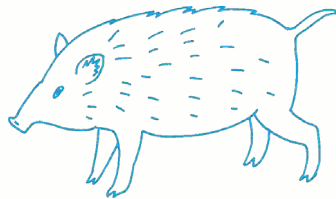
ホームページはこちら▶▶▶



森のくらし 焼畑から見る SDGs

- 実施日：2022年4月23日(土)
- 時間：13:00～15:30(12:30～受付開始)
- 会場：第3セミナー室、企画展示場
- 対象：小学5年生以上
- 定員：10名
- 参加費：無料(大学生・一般の参加者は要展示観覧券)
- 応募方法：事前申込制(先着順)
- 受付期間：2022年3月24日(木)～定員に達し次第受付終了

■サポーター：池谷和信(本館教授、フィールドワーカー)
大林龍矢(漫画家、イラストレーター)



日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念特別展「邂逅する写真たち——モンゴルの100年前と今」関連ワークショップ

モンゴルのぼうしをつくらせてみよう

- 実施日：2022年5月3日(火・祝)、4日(水・祝)
- 時間：13:00～15:40(12:30～受付開始)
- 会場：第5セミナー室、特別展示場
- 定員：各回10名
- 参加費：各回300円(大学生・一般の参加者は要特別展観覧券)
- 対象：小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴で参加のこと)
- 応募方法：事前申込制(先着順)
- 受付期間：2022年4月5日(火)～定員に達し次第受付終了
- 備考：汚れてもいい服装でご参加ください。

■講師：島村一平(本館准教授)

専門は文化人類学、モンゴル研究。ドキュメンタリー番組制作会社に就職。取材で訪れたモンゴルに魅了され制作会社を退社、モンゴルへ合計7年留学・調査に赴く。主な著書に、『ヒップホップ・モンゴリア：韻がつむぐ人類学』東京：青土社。

■講師：諏訪正和(美術家)

絵画教室での指導を約10年、キッズプラザ大阪で創作工房指導員を5年経験したのち、JICA青年海外協力隊としてエジプト環境庁に2年間赴任。帰国後は、兵庫県東条市『中高生のためのサードプレイス』コーディネーター。現在は同市にて造形教室を主宰している。

申込方法

1回のお申し込みにつき2名まで応募可能です。
※複数のワークショップに参加をご希望の場合は、それぞれお申し込みが必要です。

【イベント予約サイト】

当館ホームページのイベント予約サイトよりお申込みください。(代表者含め2名まで)

【往復はがき】

往復はがきに下記記入の上、受付開始日以降に到着するようにお送りください。

※受付開始前に到着した分については受け付けすることができません。

- ①参加希望ワークショップ名
 - ②代表者氏名(ふりがな) ③申込人数(代表者含め2名まで) ④申込者全員の年齢
 - ⑤連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレスいずれか)
- ※返信宛名面に必ず代表者の住所・氏名をご記入ください。

[宛先] 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号

国立民族学博物館 企画課 博物館事業係 ワークショップ担当



イベント予約サイト QRコード



往復の宛名面	返信の文面	返信の宛名面	往復の文面
〒565-8511 企画課 博物館事業係 ワークショップ担当	大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館	代表者の 住所・氏名	①参加希望 ワークショップ名 ②代表者氏名 (ふりがな) ③申込人数 (2名まで) ④申込者全員の年齢 ⑤連絡先

※消しゴムで消せるボールペンや、鉛筆のご使用はお控えください。

企画展 焼畑 佐々木高明の 見た五木村、 そして世界へ

Slash-and-Burn Cultivation
Viewed by SASAKI Komei:
From Itsuki Mura to the World

2022.3.10[木]—6.7[火]
会場：国立民族学博物館 企画展示場

日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念特別展 Special Exhibition

邂逅する写真たち モンゴルの100年前と今

2022.3.17thu.—5.31tue.
会場：国立民族学博物館 特別展示館
100 Years of Mongolia
Encounters through Photography

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：水曜日

観覧料：一般880円(600円)、大学生450円(250円)、高校生以下無料

※()は、20名以上の団体料金。大学等(短大、大学、大学院、専修学校の専門課程)の授業でご利用の方、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書) ※障がい者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに、無料で観覧できます。 ※本館展示もご覧いただけます。

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約での来館にご協力ください。

- 開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日：水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館) ただし5月4日(水)、5月5日(木)は開館。5月6日(金)は休館。
- 観覧料：一般580円/大学生250円/高校生以下無料 [特別展観覧料] 一般880円/大学生450円/高校生以下無料 ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

【交通のご案内】

- 大阪モノレール：「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス：阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車：万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。 同園内を無料で通行できます。 ※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。 ※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

【お問い合わせ】

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課博物館事業係
Tel: 06-6878-8532
(土日祝を除く10:30-17:00)
Fax: 06-6878-8242
https://www.minpaku.ac.jp/

